

風水害対策

「風水害」とは、強風、大雨、洪水などによる自然災害のことで、近年では特に、「ゲリラ豪雨」や「線状降水帯」の発生による大雨の影響により、全国各地に大きな被害をもたらしています。

このような自然災害から身を守るためには、様々な自然現象について正しい知識を持ち、自分自身への身近な危険として認識し、災害時にとるべき行動を平時から身につけておくことが重要です。

氾濫の種類

内水氾濫

市街地などで大雨が降ると、側溝や排水路だけでは雨を流しきれなくなることがあり、溢れ出した雨水により、建物や土地・道路等が水に浸かってしまうこと。雨が降り始めてから短時間で浸水することもあるので注意が必要です。



外水氾濫

河川の堤防から水が溢れたり、堤防が決壊して、家屋や田畑等が浸水すること。外水氾濫が発生すると、大量の水が流れ込み、広い範囲で浸水し、水が引くまでに時間がかかります。

台風について

熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼びますが、このうち北西太平洋または南シナ海に存在し、なおかつ低気圧域内の最大風速(10分間平均)がおおよそ17m/s(34ノット、風力8)以上のものを「台風」と呼びます。台風のおおよその勢力を示す目安として、風速(10分間平均)をもとに台風の「大きさ」と「強さ」を表現します。「大きさ」は強風域の半径で、「強さ」は最大風速で区分しています。

■大きさの階級分け■

大きさ	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

■強さの階級分け■

強さ	最大風速
強い	33m/s以上44m/s未満
非常に強い	44m/s以上54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

大雨や強風はわたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。普段から気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

注意報

災害のおそれがあるときに発表されます。ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう。

警報

重大な災害のおそれがあるときに発表されます。

特別警報

数十年に一度の大災害が起きると予想される場合に発表されます。危険な区域から避難できていない方は、命を守るための最善の行動をとりましょう。

早い段階で避難しましょう

どこへ?

- 歩いて行ける近くの避難場所
- 親戚、友人の家など、より安全な場所など

避難の準備は事前におきましょう

災害が発生してから避難準備をしていては、逃げ遅れてしまいます。避難する時に持って行く物を事前に準備しておきましょう。

夜の避難は危険です!

夜は視界も悪く、音も聞こえづらく大変危険です。大雨が降り続きそうな場合は、明るいうちに早めに避難しましょう。



逃げ遅れたら高い場所へ!

どこへ?

- 自宅の高いところ
- すぐ近くにある高い建物など

自宅にとどまる場合は覚悟を!

浸水して孤立した場合、例えば以下のような状況になるかもしれません。

- ・停電により、テレビ等から情報が入ってこなくなる。
- ・排水口やトイレが逆流し、衛生環境が悪くなる。
- ・備蓄していた水や食料が無くなる。

自宅にとどまる場合は、備蓄品を3〜7日分ほど準備しましょう。不便な環境に耐える覚悟が必要です。



土砂災害対策

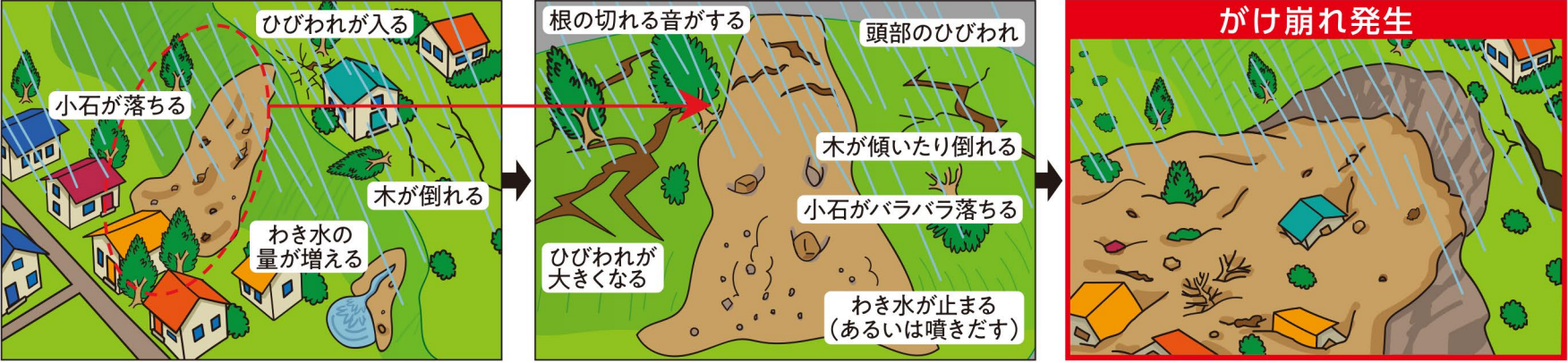
土砂災害とは?

土砂災害は、台風、大雨、地震などにより発生しやすいです。斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる「がけ崩れ」、山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨等によって一気に下流へと押し流される「土石流」、斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する「地すべり」があります。また、土砂災害が発生する前には、さまざまな前兆現象が起こる時があります。

※下記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるというものではありません。普段と違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

がけ崩れ

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害が発生する割合も高くなっています。



ひびわれが入る

小石が落ちる

木が倒れる

わき水の量が増える

根の切れる音がする

頭部のひびわれ

木が傾いたり倒れる

小石がバラバラ落ちる

わき水が止まる(あるいは噴きだす)

がけ崩れ発生

土石流

山腹・川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20〜40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。



ズーン! ドーン! ゴー!

ザワザワ メキメキ バリバリ

異常な山鳴りがする

地鳴りがする

山の樹木がザワザワと騒ぐ

山の裂ける音がする

腐った土のにおいがする

流木が混じる

川の水位が急に下がる

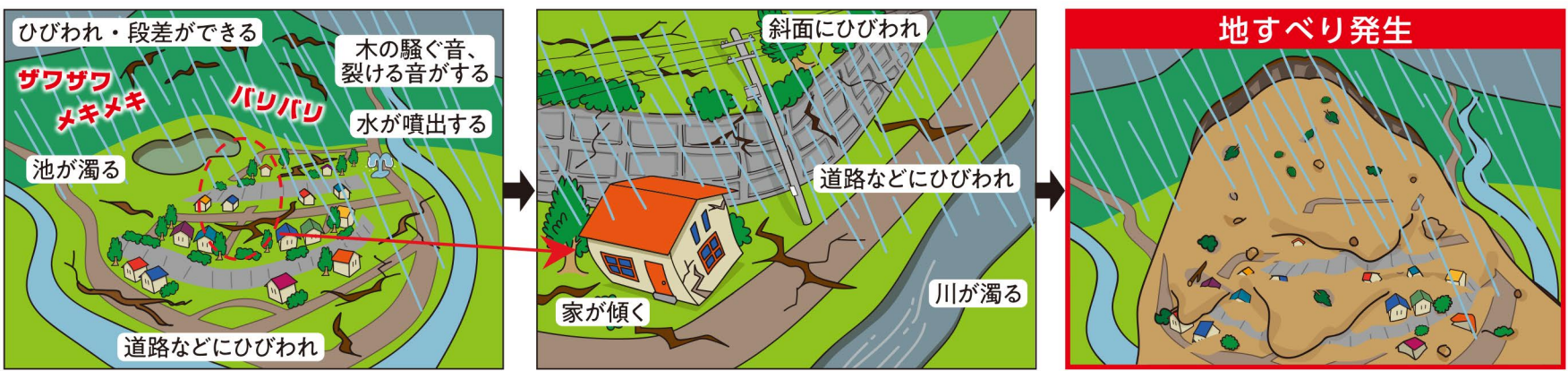
急に水が濁る

流木が混じる

土石流発生

地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土壌量が多いため、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。



ひびわれ・段差ができる

ザワザワ メキメキ バリバリ

木の騒ぐ音、裂ける音がする

水が噴出する

池が濁る

道路などにひびわれ

道路などにひびわれ

家が傾く

川が濁る

斜面にひびわれ

道路などにひびわれ

地すべり発生

土砂災害の予防策

日ごろから避難する場所や道路などを確認しておきましょう。家の近くのがけのある方は、がけの周辺を見回り、次のようなことを心がけましょう。



斜面の状態の変化に十分注意しましょう。

風でゆるむ大きな木は地面をゆさぶらないよう枝を切りましょう

落ちそうな岩や土のかたまりは除きましょう

崩れそうな所は木や板の柵、石積をしましょう

水路はゴミを掃除しておきましょう

雨水をがけに流さないよう水路を造りましょう

がけの危険な部分はビニールなどで覆い、雨水の浸みこみを防ぎましょう

こわれたブロック塀などは修理や補強をしましょう

がけの近くの家にいる場合は、できるだけがけから離れた部屋へすぐに移動!

とっさの避難!